

## はじめに

2001(平成13)年12月7日、文化芸術に携わる者にとって待望の「文化芸術振興基本法」が制定された。その前文には、文化芸術が心豊かな活力ある社会の形成にとって極めて重要な意義と役割を持ちながら、十分な基盤の整備ができていない現状が謳われ、三章三十五条にわたり文化芸術の振興にあたっての目的、基本理念をはじめ、基本的な施策の方向性が示された。

翌2002(平成14)年12月10日には「文化芸術の振興に関する基本的な方針」が閣議決定された。ここには、文化芸術振興基本法を受け、より具体的な施策の方向性が示されているが、その中には、文化芸術を支える人材―芸術家等―の専門性を向上させるための資格のあり方を検討し、資質向上のための研修を充実させ、劇場、音楽堂等への配置への支援をはかることの3点が、国として取り組むべき事項として明記された。

舞台芸術の創造や公演には、実演を行うアーティストをはじめ、一般に表方と言われるサービス部門のスタッフ、裏方と言われる技術に関わるスタッフ、ホールの管理者、事業の企画制作担当者、機器や機構を含めたメンテナンススタッフなど、実に様々な領域の人材が関わっている。質の高い舞台芸術の創造や公演が、安全で円滑に運営されるためには、これらの人材が相互に理解、協力しあうことが必要であり、その総体が一つの作品として表現されると言っても過言ではない。

芸団協ではかねてより、質の高い舞台芸術の創造や公演が、安全かつ円滑に実施されるために、舞台創造の現場、特に劇場において、アーティスト、技術者、マネジメントスタッフなどの専門家が配置されることの必要性や、専門家としての養成、研修を含めたキャリア形成のあり方、そのための環境整備について検討を重ねてきた。

前述の基本法および基本方針の動きもあり、この度、平成15年度文化庁芸術団体人材育成事業における、芸能関係者のスキルアップ研修教材開発事業として、舞台技術者の技能とその研

修と資格制度についての研究に取り組むこととなった。本研究を行うにあたっては、舞台技術に関連する協会組織との協働によりプロジェクトチームを結成し、舞台技術者の養成、研修、資格についての現状と課題を把握し、具体的な施策化に向けての提案を行うことを目指した。

プロジェクトチームによる検討、個人及び法人を対象としたアンケートなどを通じ、専門学校で学んだ一部の人を除いて、就業前の体系的な学習機会がないまま現場に入ってくる。就業後は、現場における経験を通じて知識と技術を習得しながら、専門家としてのキャリアを形成していくという典型的な舞台技術者の像が見えてきた。そのような中で、専門家としてのスキルを高めるための研修の必要性を感じ、自己のみならず他の技術領域についても把握しておきたいとの要望が強くあることもわかった。

照明、音響の領域では、協会組織が様々なレベルで養成・研修、資格に関する取り組みを行っており、国からの支援が行われているものもあるが、今回は「舞台技術」を横断的に学ぶことができる機会及び、特に劇場における運営、維持管理を含む「劇場技術管理」を職能として確立していくための研修や資格制度についての提案を行っている。これらの提案の実現に向けては、国、地方自治体、各協会組織、個々の技術者の理解と協力、連携が不可欠である。今後は各方面への働きかけを行うとともに、パイロットプログラムの実施なども含め、実現に向けての努力を重ねていきたい。

## 目次

はじめに

<b>I. 調査研究の概要</b> .....	1
<b>II. 舞台技術に関わるスタッフ</b> .....	2
1. 舞台技術に関わるスタッフ	2
2. 個々の職能と役割	
(1) 照明	2
(2) 音響	4
(3) 舞台機構操作	6
(4) 大道具	7
(5) 舞台監督	7
<b>III. 舞台技術スタッフに関わる養成・研修、資格制度の現状</b> .....	9
1. 舞台技術に関わる養成・研修、資格制度の概要	
(1) 舞台技術関連協会組織等が実施している養成・研修、資格制度	
1) 日本照明家協会	9
2) 日本舞台音響家協会	10
3) 日本音響家協会	11
(2) その他の養成・研修機会の概要	13
2. アンケート調査	
(1) 実施概要	17
(2) 調査結果	
1) 回答者の属性と舞台技術との関わり	20
2) 養成・研修に関する現状と意識	29
3) 資格取得に関する現状と意識	37
4) プロジェクトからの提案に関する意向	43
<b>IV. 舞台技術スタッフに関わる養成・研修、資格制度についての提案</b> .....	47
1. 提案1「舞台技術」を横断的に学べる機会の提案	47
(1) 次世代を担う人材を育成するための総合研修	
(2) 専門家としての幅を広げるためのテーマ・課題別研修	
2. 提案2「劇場技術管理」の確立及び研修、資格制度の提案	50
3. その他の環境整備	57
総括／プロジェクトメンバー・協力者・事務局	59
<b>&lt;資料編&gt;</b>	
・舞台技術に関わる養成・研修講座等	1
・アンケート調査票(個人用／会社用)	14